

ベルリン発、次世代型屋内垂直農法 「Infarm(インファーム)」の野菜販売を開始！ ～日本初、紀ノ国屋で導入～

東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:深澤 祐二)は、「Infarm - Indoor Urban Farming Japan 株式会社」(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:平石郁生、以下「インファーム」)と提携し、株式会社紀ノ国屋(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:堤口貴子、以下「紀ノ国屋」)の一部店舗で、2021年1月からインファームの野菜を日本初販売いたします。

1. 販売開始日及び販売店舗

インファームの野菜販売については、導入延期をご案内しておりましたが、以下のとおりそれぞれ販売を開始します。

店舗名	販売開始日
インターナショナル(青山店)	2021年1月19日(火)
西荻窪駅店	2021年1月23日(土)

2. インファームの野菜について

インファームはこれまでドイツ、スイス、フランス、ルクセンブルク、イギリス、デンマーク、オランダ、アメリカ、カナダの9か国において、ユニット型の野菜栽培を展開してきました。インファームの野菜は各地の消費者に受け入れられるだけでなく、欧州の高級レストランにも採用されるなど、その新鮮さと風味が高い評価を獲得しています。

このたび、新鮮で本格的な味わいを楽しめるハーブ及びサラダブースターを紀ノ国屋で日本初販売いたします。いつもの料理に風味を加えるハーブや、野菜本来の味わいを楽しめるサラダブースターをご家庭でぜひお楽しみください。

商品名	イタリアンパセリ	イタリアンバジル	ミント	パクチー	サラダブースター
販売店舗	インターナショナル(青山店)				西荻窪駅店
商品イメージ					